

が気がかりな子が年々ふえているので、第4期障害福祉計画や子ども・子育て支援事業計画に平成31年度までに児童発達支援センターを設置するという計画を盛り込んだ。

低所得者に市独自の救済策を

問 低所得の方が、特別養護老人ホームなど施設に入所した場合、食費や部屋代が軽減されたが、8月の改定により、世帯分離していても配偶者が課税されれば、負担軽減されず、試算で年間77万400円の負担増となる。ここから家賃を払うと生活保護の基準



より少ない生活費で暮らさなければならぬ。市内での対象者の人数と市独自の救済策を求める。

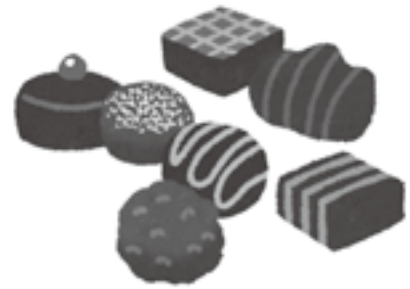
答 8月以降の補足給付の申し出を確認したところ、399名から申請があったが、うち25名は対象から外れた。なかでも世帯分離をして課税対象となった16名は、相当な負担増となるので、配偶者の所得状況など、実態を調査して対応が必要であれば考えたい。

牧野泰広（自由クラブ）

健康効果に関する実証研究について

問 チョコレート摂取による実証研究によって、どのような成果が得られたのか。

答 今回の研究結果としては、3つの発見があった。1つ目は血圧の低下、2つ目は善玉コレステロールの増加、3つ目はBDNFという脳内たんぱく質の増加である。このBDNFの増加により認知症やうつ病の予防につながるのでは、



と期待されている。また、ヘルスケアの町として全国にPRすることができた。

問 研究の今後の方向性はどのようなか。

答 今後企業や大学と情報交換や情報収集を行い、具体的な企業ニーズがあり市民の協力が得られる環境が整えば実施の可能性を検討していきたい。

問 ヘルスケア計画に基づく企業連携・企業誘致の今後について伺う。

答 再生医療産業化推進委員会を立ち上げ、8月に蒲郡市再生医療産業化サミットを市内で開催し、企業や研究者が産業化や実用化に関する意見を議論した。

このような、特色ある事業実績等を重ねることによって産学官連携によるヘルスケアのまちづくりを推進する地域のブランドイメージが形成される。

現在、ヘルスケア基本計画策定協議会で誘致企業の方向性について調査・検討を進めており、今後、市内外のヘルスケア分野の企業と共同研究や連携事業の可能性を、市民病院とも連携・協力しながら模索していきたい。

尾崎広道（自由クラブ）

防犯カメラの設置について

問 西浦シーサイドロードに監視カメラを設置できないか。

答 広範囲に及ぶ場所であり難しいと思われるが、監視カメラは不法投棄抑制効果が非常にあるため、設置可能な場所があれば一度検討したい。

問 防犯カメラを設置した場合の維持管理料はどのくらいか。



西浦シーサイドロード

答 電気代が年間約1万円、メンテナンスに係る費用が1回1万円程度、動産保険に加入すれば年間1万5千円程度必要となる。

西浦町財産区について

問 西浦町財産区から一般会計へ繰出金を支出し、一般会計から西浦町財産区に補助金を出しているが、地元が例年と違う補助金を希望した場合、同財産区管理委員会の同意等を必要とするか。